



令和2年9月10日

各位

会社名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役社長 (コード：3727、東証マザーズ)	根本 忍
問合せ先	常務取締役 (TEL. 050-3786-1715)	倉林 聡子

## 連結子会社であるスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社の情報漏洩事件の関与者逮捕に関するご報告

当社連結子会社であるスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「SMC」）において平成30年に発生した情報漏洩事件（以下「本情報漏洩」）について、本情報漏洩に関連して逮捕者が発生した事実を確認したことから、下記のとおりお知らせいたします。本情報漏洩につきまして多大なご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。

また本件につきましては、捜査への協力のため本日まで公表を差し控えておりましたことについて、報告させていただきます。

### 記

#### 1. 本情報漏洩の経緯

当社がSMCを取得する以前の平成30年6月頃、「心当たりのない事業者から営業電話を受けた」との相談が、顧客よりSMCに対して複数寄せられる事態が発生しました。これを受けてSMCでは、総務省や警察へ相談するとともに、SMCの自社ブランド「スマモバ」の顧客に対してプレスリリース等により注意喚起（※1、※2）を行う等の対処を施し、本事案の全容解明に向け、現在に至るまで警察の捜査に協力してまいりました。

その後、本事案が顧客情報の漏洩に係る事件であること、および当該情報を入手した可能性のある外部の者3名が存在することが判明したとの連絡を警察より受けており、捜査の結果、このたび本情報漏洩に深く関与したとして、その外部の者3名が警視庁に逮捕されたとの報告を受けるに至りました。

#### 2. 再発防止への取り組みについて

SMCではクレジットカード情報等の決済関連情報は保持しておりませんが、顧客情報に不正にアクセスされたという事実を非常に重く受け止め、再発防止に向けてリスク管理体制の改善や見直し等による体制強化を行ってまいりました。当社におきましても、SMC取得時に当該事案の経緯等及びリスク管理体制の整備状況等を慎重に確認しております。引き続き、当社グループにおける内部統制システムの整備や運用体制の見直しを更に進めるとともに、可能な限り不正リスクを始めとしたオペレーショナルリスクの低減に努めてまいり所存です。

#### 3. 今後の見通し

本件が当社及びSMCの業績に与える影響はありません。

※1. 平成30年6月29日付SMCプレスリリース「[お客様情報の漏えいの可能性に関するお知らせ](#)」参照。

※2. 平成30年8月3日付SMCプレスリリース「[お客様情報の漏えいの可能性に関する経過報告](#)」参照。

以上